

【令和8年度 函館市医療・介護連携支援センター多職種連携研修計画（案）】

目的（テーマ）および内容	形式				主催／共催	定員	時期
	規模（会場）	形態	対象者	レベル			
<b>(1) 相互理解の促進</b>							
①医療関係者向け研修（仮） 退院後、施設でこんな生活をしています～介護医療院、養護老人ホーム編～	中規模	座学講義 （キャラバン方式）	医療関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	100名程度	令和8年5月、 8月、 令和9年2月
②介護・障がい関係者向け研修 （仮）現場で知っておきたい精神病床・医療療養病床の役割と事情 ～思いやりのある連携～	中規模	座学講義	介護・障がい福祉関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	100名程度	令和8年5月、 8月、 令和9年2月
③ オープンカンファレンス	中規模	対話体験型 （事例報告）	医療・介護・ 障がい福祉関係者	初級～上級	未定	100名程度	適時
④ 研修会等コーディネート 各関係団体窓口一覧の内容変更の有無を確認	—	—	—	—	—	—	令和8年6月頃 更新予定
<b>(2) 連携強化</b>							
①連携強化 「第11回函館市医療・介護・障がい福祉多職種連携研修会」（仮） 医療・介護・障がい福祉の垣根を越えて つながるあらたな一歩～知ろう！ 語ろう！ 繋がろう！～	大規模 （函館国際ホテル）	対話体験型 （シンポジウム ・GW）	医療・介護・ 障がい福祉関係者	中級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	200～ 300名程度	令和8年 10月17日（土） 14時～17時
②看取り 函館市医療・介護連携「施設看取り研修会」	中規模	座学講義	医療・介護・ 障がい福祉関係者	初級～上級	在宅医療医会、 ほくと・ななえセンター、 入所系施設の職能団体と共催	100名程度	適時
<b>③入退院支援</b>							
○「入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」							
・「入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」 ※退院支援分科会との協働	小規模	対話体験型 （GW）	実務者	中級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	40名程度	適時
○「入退院支援連携強化研修会（サマリー編）」							
・「医療・介護連携ID-Link活用推進研修会」 ※情報共有ツール作業部会との協働	中規模	座学講義	医療・介護・ 障がい福祉関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	100名程度	適時
・「もしもノート研修会」 ※情報共有ツール作業部会との協働	中規模	対話体験型 （GW）	医療・介護・ 障がい福祉関係者	中級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	60名程度	適時
④急変時対応 「急変時対応研修会（仮）」 ※急変時対応分科会実務者会議との協働	中規模	対話体験型 （シンポジウム）	医療・介護・ 障がい福祉関係者	中級～上級	ほくと・ななえセンターと 共催	100名程度	適時
<b>⑤その他</b>							
・「災害時対応研修会（仮）」 ※在宅医療連携拠点運営事業として実施	未定	未定	医療・介護・ 障がい福祉関係者	未定	未定	未定	適時
・「医師向け研修会（仮）」 ※在宅医療グループ診療運営事業として実施	未定	未定	医師	未定	未定	未定	適時
<b>(3) 多職種連携への理解の促進</b>							
各種出張講座等	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護・ 障がい福祉関係者	初級～中級	各団体・各機関との共催	30名程度	随時
<b>(4) 人材育成</b>							
センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内	随時	見学・座学講義	医療・介護・障がい 福祉学生（教員）	未経験者	—	数名	随時